

各位

上場会社名	杉田エース株式会社
代表者	代表取締役社長 杉田 直良
(コード番号)	7635)
問合せ先責任者	常務取締役コーポレートスタッフ部門長 横井 雅彦
(TEL)	03-3633-5150)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,629	△239	△213	△230	△42.85
今回修正予想(B)	17,946	△22	25	9	1.70
増減額(B-A)	1,317	217	238	239	
増減率(%)	7.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	15,984	△206	△189	△66	△12.38

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,500	217	272	130	24.22
今回修正予想(B)	39,800	295	372	188	35.03
増減額(B-A)	1,300	78	100	58	
増減率(%)	3.4	35.9	36.8	44.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	37,424	261	315	313	58.48

修正の理由

(平成24年3月期 第2四半期累計期間)

第2四半期累計期間の業績につきましては、当期の業績に大きく影響すると考えられる前年度後半以降の住宅着工が堅調に推移したこと、及び、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響による工事の延期や中止の物件が少なかったこと等により、売上高が伸長する見込みであります。

事業別では、ルート事業において住宅用資材の売上高が伸び、建材事業においては住宅用資材・ビル用資材が大きく伸長しました。また、DIY事業においては、震災の影響により、生活安全用品及び節電対策商品等が好調に推移しました。これらの要因により、全体で売上高が前回予想を上回る見込みであります。

利益面につきましては、売上高増加に伴う売上総利益の増加、及び、破産債権等の減少による貸倒引当金戻入額の計上並びに経費の一部に当初計画より第3四半期以降にずれ込むものが生じたこと等により、販売費及び一般管理費が50百万円減少すると見込まれるため、営業利益・経常利益・四半期純利益が前回予想より改善し、四半期純利益9百万円の黒字計上となる見込みであります。

(平成24年3月期 通期)

通期の業績予想につきましては、第3四半期以降も欧米の経済危機の状況は予断を許さず、国内においては先行きの雇用・所得環境が好転する可能性は低く、また、大震災の復興関連の住宅関連の需要は遅れるものと見込まれ、厳しい経営環境が続くものと予想されますが、当第2四半期の業績を加味して、通期では上記のとおり修正をします。

※上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値とは異なる結果となる可能性があります。

以上